

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

福井市長 殿

提出者

住所 福井県 福井市 浜住町 8-1

氏名 株式会社 松田(幸)組
代表取締役 岡本 徹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0776-86-1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 松田(幸)組
事業場の所在地	福井県 福井市 浜住町 8-1
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

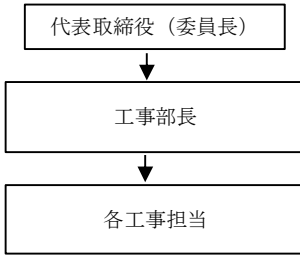
①事業の種類	D06(総合工事業)
②事業の規模	640,920千円(元請完成工事高(前年度実績))
③従業員数	31人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	≪がれき類≫再生処理業者へ委託⇒再生砕石として再資源化 ≪木くず≫再生処理業者へ委託⇒建設資材として再資源化 ≪ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず≫再生処理業者へ委託⇒建設資材として再資源化 ≪廃プラスチック類≫再生処理業者へ委託⇒原料・燃料として再利用 ≪金属くず≫再生処理業者へ委託⇒原料として再資源化 ≪汚泥≫再生処理業者へ委託⇒再生土として再資源化 ≪建設混合廃棄物≫再生処理業者へ委託⇒選別⇒原料・燃料として再利用

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- 産業廃棄物管理委員会を設置
産業廃棄物の再生、適正処理等を計画的に進める上で必要な事項を検討する。



【委員長】代表取締役

【構成委員】

産業廃棄物処理統括責任者：工事部長
⇒処理方針の指示等

産業廃棄物管理：各工事担当

⇒委託業者選定、委託契約締結、廃棄物の分別、
マニフェスト交付・管理等、運搬状況の管理等

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(これまでに実施した取組)	
別紙①のとおり		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組)	
別紙①のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別ヤード・分別品目表を作成し、廃棄物が混在しないよう従業員へ周知している。分別パトロールによるチェックを行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記を継続し、分別場所及び管理方法の周知徹底を継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
該当なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	
該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)		
該当なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)		
該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(これまでに実施した取組) 別紙②のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
<div data-bbox="746 864 1046 972" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;">別紙②のとおり</div>			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙①

(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器くず	金属くず	廃プラスチック類	汚泥	建設混合 廃棄物
	排出量 (t)	2234.42	39.70	1.90	10.13	5.195	0.03	25.327
	(これまでに実施した取組) アスファルトやコンクリート等の材料を適正量発注し、現場で発生する廃材を抑制した。 現場打ちコンクリートの残コンクリート、型枠の排出を抑制するためプレキャスト製品の活用を行った。							
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器くず	金属くず	廃プラスチック類	汚泥	建設混合 廃棄物
	排出量 (t)	2000.00	30.00	1.00	8.00	0.50	0.10	15.00
	(今後実施する予定の取組) 上記を継続し、再資源化・再利用できる資材の利用促進を行う。							

別紙②

(第4面) (第5面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器 くず	金属くず	廃プラスチック類	汚泥	建設混合 廃棄物
	全処理委託量（t）	2234.420	39.700	1.900	10.130	5.195	0.030	25.327
	優良認定処理業者への 処理委託量（t）	0	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への 処理委託量（t）	2234.420	39.700	1.900	10.130	5.195	0.030	25.327
	認定熱回収業者への 処理委託量（t）	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量（t）	0	0	0	0	0	0	0
	（これまでに実施した取組） 排出する産業廃棄物のうち再生可能なものは再資源化処理施設に委託をしている。							
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器 くず	金属くず	廃プラスチック類	汚泥	建設混合 廃棄物
	全処理委託量（t）	2000.00	30.00	1.00	8.00	0.50	0.10	15.00
	優良認定処理業者への 処理委託量（t）	500.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再生利用業者への 処理委託量（t）	2000.00	30.00	1.00	8.00	0.50	0.10	15.00
	認定熱回収業者への 処理委託量（t）	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量（t）	0	0	0	0	0	0	0
	（今後実施する予定の取組） 再生資源化処理施設への委託を継続し、今後は優良認定処理業者への委託を積極的に行う予定。							